

平成19年度 中学生の「税についての作文」コンクール

各納税貯蓄組合連合会で、次代を担う中学生の皆さんに、税金に対する正しい知識を深めてもらうため、毎年「税についての作文」コンクールを実施しています。たくさんのお応募作品の中から、次の8人の皆さんの作品が入選しました。

宮城県気仙沼税務署長賞		気仙沼本吉地区納税貯蓄組合連合会 会長賞					
	菊田 翼さん (歌津中学校3年)		菅原 夏美さん (戸倉中学校3年)		阿部 志保子さん (志津川中学校3年)		尾形 舞さん (入谷中学校3年)
南三陸町納税貯蓄組合連合会 会長賞							
	遠藤 美香さん (戸倉中学校3年)		阿部 瑞穂さん (志津川中学校3年)		齋藤 有里恵さん (入谷中学校3年)		小野寺 理帆さん (歌津中学校3年)

"気仙沼線開通30周年号" 運転のお知らせ

気仙沼線が今年12月11日(火)に30周年を迎えます。これを記念して、気仙沼線開通30周年号を仙台・気仙沼間に1往復運転いたします。
(※全車指定席)

- ◇運転日 12月8日(土)
- ◇車両 ジョイフルトレインkenji
- (3両編成 定員126人 全席指定)



大きな窓とハイデッカー(パノラマウィンドウ)が魅力!

◇運転時刻及び停車駅

下り 仙台～ 気仙沼	気仙沼線								
	着	仙台	小牛田	涌谷	前谷地	志津川	大谷海岸	南気仙沼	気仙沼
発	10:15	10:52	10:59	11:13	11:48	12:16	12:28	—	—

上り 気仙沼～ 仙台	気仙沼線								
	着	気仙沼	南気仙沼	大谷海岸	志津川	前谷地	涌谷	小牛田	仙台
発	13:40	13:47	14:03	14:50	15:21	15:42	16:01	—	—

乗車券の購入は地元駅で

町では、鉄道を利用する際に志津川駅と歌津駅のどちらでも乗車券を購入できるよう、乗車券発売業務経費の一部負担等を行って有人駅として営業いただいています。乗車券の発売額が増えれば、各駅発売所の収入が増えることとなりますので、乗車券、定期券などの購入はできるだけ地元駅をご利用ください。

◇問い合わせ JR東日本仙台支社営業部 ☎022-266-9629

—DC最前線— ⑦

「汐風を食べてみませんか。」は、DC南三陸町推進協議会のキャッチフレーズです。DCとは、仙台・宮城デスティネーションキャンペーンの通称で、JRと地域が一体となって展開する全国大型観光宣伝事業のことです。



山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなってやってきた



県観光課が募集していた「観光レシビ」コンテストの入賞10作品が決まり、当町からは鈴木卓也さんと小松千春さんの作品が入賞しました。「観光レシビ」コンテストは、仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(DC)の一環として、新たな観光アイデアと観光ルートの募集を通じて宮城県の未知の魅力を掘り起こすことを目的に実施されたものです。なお、2人には、11月21日(水)に、県庁において村井知事から表彰状が授与されました。今回は、入賞した2人に話を聞きました。

金堀が物語る、いにしへのロマン...

＜観光ルート部門＞伊達な旅大賞(優秀賞)
『黄金郷平泉伝説を巡る』
鈴木卓也さん(ふるさと研究会会員)

—応募のきっかけは？

この地域は、平泉までの距離もわりと近く宿泊施設も充実しているので、南三陸町から平泉町へ向かうコースは多くあると思います。でも、そのほとんどが同じルートをたどり、その途中にある地域の魅力を見落しているような気がしていました。郷土史などを研究している関係もあり、このルートはおもしろいと思っていましたので、この機会に広く地域の方に知ってもらえたらと思い、応募しました。

—この作品の1番の魅力はなんですか？

この地域一帯は、その昔「本吉荘園」と呼ばれ、京都藤原氏の管理下にあり、多くの砂金が取れたことから、藤原秀衡の四男本吉四郎高衡が派遣され、治めていたという記録が残っています。この様なことから、来年の世界遺産登録を目指す、平泉の中尊寺金堂建立に使われた金の一部は、この地方のものであったと考えられています。歴史上、平泉黄金文化から始まったと言っても過言ではない大航海時代や、またそこから広まる世界の動きが、すべてつながっているように思えます。いにしえ人もそう感じたであろう「黄金」と言う壮大なロマン、そしてその魔力を垣間見ることこそが魅力だと思います。

—このプランを通して伝えたいことは？

地域の歴史・文化を知ることは、地域への愛着にもつながると思います。これからの観光は地域に愛着を持つ人間がどれくらいいるかで大きく変わると思います。地域の魅力を再確認するためにも、一度観光講座へ参加してみませんか？

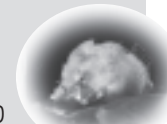
※鈴木さんは、DC南三陸町推進協議会が主催する「ふるさと観光講座」の講師も務めています。また、所属するふるさと研究会では、ふるさとの歴史や自然に興味があり、一緒に活動できる仲間を随時募集しています。 問) 090-7323-4633 鈴木まで

—作品内容—

それぞれが持つ平泉文化との関わりをガイドの案内により、学びながら楽しく巡るツアー
仙台⇒大雄寺⇒入谷八幡神社⇒田東山⇒大龍キリシタン殉教公園(藤沢町)⇒
黄海古戦場(藤沢町)⇒狐禅寺(浪谷(一関市)⇒長島(平泉町)⇒中尊寺

南三陸町観光協会主催 『フォトコンテスト』 作品募集!

町観光協会では、DCの一環として南三陸の魅力発信を目的に、フォトコンテストを開催しています。詳しくは、観光協会ホームページをご覧ください。
◇締め切り 平成19年12月31日(月)
(当日消印有効)
◇問い合わせ 町観光協会 ☎47-2550



気付いていますか? モアイの魅力

＜観光アイデア部門＞佳作
『モアイを探せ! スタンプラリー』
小松千春さん(南三陸温泉ホテル観洋 予約リーダー)



—モアイをテーマにしたきっかけは？

もともとモアイの愛きょうのある表情も好きでしたし、観洋ホームページ上に、社員で作っているブログ(ときめきピチピチ便り)の中で、町内の写真スポットとしてモアイを紹介したところ、思った以上の反響があったのがきっかけです。

—プランの中でのおすすめは？

町内のモアイポイントを巡ることで、戸倉から駅前、入谷方面など広い地域を巡っていただけたと思います。その中で、モアイだけでなく他の観光施設へも足を向けるきっかけになればと思います。

—町外出身の小松さんから見た南三陸町の魅力は？

1番は太平洋のパノラマ! (もちろんホテル観洋ロビーからです)。こんなに素晴らしいロケーションは財産だと思います。海と山の恵みが一度に味わえるのは、ぜいたくな魅力ですね。

—このプランを通して伝えたいことは？

観光業に携っていると、南三陸町はもともと知名度が上がって良いと思います。今回の取組み(応募)が、町のPRにもつながればと思います。

それから、かくれモアイファンは結構いるようです。愛きょうたっぷり♪のモアイをモチーフにしたキャラクター商品などができたらなんて思っています!

※ときめきピチピチ便りは、南三陸町の旬な最新情報を、随時配信しております。どうぞ皆さんも、一度のぞいてみてください。南三陸温泉ホテル観洋HPアドレス <http://www.mkanyo.jp/>

—作品内容—

町内にある様々な表情のモアイに出会う旅。志津川駅⇒松原公園⇒サンオーレ袖浜⇒館下橋⇒さわやか公園。特にサンオーレ袖浜のモアイは知る人ぞ知る「シークレットモアイ」。自然が創り出したユニークなモアイを探してみてください!



ふるさと観光講座 (12月開催情報)

- 12月4日(火) 午前9時から
町内探訪
～隠れた観光スポットを巡る～
- 12月11日(火) 午前9時から
平泉探訪～黄金郷平泉伝説を巡る～
ふるさと観光講座では、その都度興味のある講座に参加することができます。ただし、開催日の3日前までにお申し込みください。